



小中一貫学校教育目標 自立 共生 郷土愛



重点目標 自ら育ち 笑顔輝く子



学校経営方針 個が自ら育つ 環境づくり・組織づくり ★「学校は楽しい」80→90%

- ①自ら高める学び(主体的に高める基礎学力・学習問題の工夫・対話によって深まる学び・ICTの効果的な活用)
- ②自らつくる学校生活(3大じまん「目標と約束・あったかあいさつ・あったか言葉」・主体的で創造的な児童会活動)
- ③自ら地域の材(人・もの・こと)と関わる探究的な学び

◇振り返りに重点を置き、目標をもたせ、4ステージ制で高める

★「目標をもって頑張る」70→90% ★「振り返りを生かす」68→90% ★「地域をよりよくする」76→90%

心づくり 部

3にも(自分・相手・みんな)

学びづくり 部

3大じまんで笑顔をつなごう

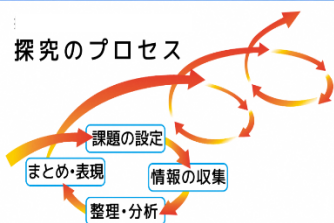
- (目標と約束・あったかあいさつ・あったか言葉)
- ・相手を大切にしたい温かいあいさつ、言葉遣い
- ・自治力を高める主体的で創造的な児童会活動・異学年活動(なかよし班 全校学活)
- ★あいさつ・言葉遣い 88・86→90%

自ら考え つなげ 深める

～子供が自ら考える学習問題～

- ・個が自ら育つための学習問題の工夫
- ・対話によって深まる学び★対話 75→90%
- ・主体的に高める基礎学力
- ★勉強がよくなる 75→90%

探究のプロセス



ステージ④ つなげよう (心)振り返り・ありがとう (学)自分たちの授業を振り返ろう

ステージ③ たかめよう (心)あったか言葉 (学)聴いて、話して、考えよう

ステージ② やってみよう (心)あったかあいさつ (学)相手を意識して話そう

ステージ① つくろう (心)目標と約束 (学)温かく聴こう・授業像

学校がみんなの居場所 全児童を全職員が育てる <教職員の構え>

- ◇登校支援教室・小規模特認校制度を活用し子供が心地よい居場所づくり
- ◇県版 SEL を活用した発達支持的生徒指導
- ◇人権教育の推進・いじめを許さない学校
- ◇想像力を働かせ、確認し合う危機管理対応
- ◇子供の笑顔を育む教師の笑顔・対話し共創する職員集団(やりがい→働き方改革)

★「自分にはいいところがある」75→80%

授業で人を
育てる

存在感

人間的ふれあい

自己決定

相手とのかかわり

発達の可能性

○幼保こ小連携(架け橋プログラムの推進)

小中一貫教育

信頼される学校

あさひな保育園、岡部小、岡部中との積極的な交流、連携

国:「生きる力」の育成

県:未来を切り拓く人材の育成と

社会を生き抜く力を育む教育の実現

市:豊かな学びで笑顔をつなぐ藤枝市の教職員としての誇り

